

令和5年度行政事業レビューシート

(内閣官房)

事業名	健康・医療戦略の推進に必要な経費			担当部局庁	内閣官房副長官補	作成責任者	
事業開始年度	平成24年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	健康・医療戦略室	参事官 宮原光穂	
会計区分	一般会計						
根拠法令(具体的な条項も記載)	健康・医療戦略室の設置に関する規則(平成25年2月22日内閣総理大臣決定)			関係する計画、通知等	健康・医療戦略(平成26年7月22日閣議決定、令和2年3月27日第2期閣議決定)等		
政策	-			主要経費	その他の事項経費		
施策	-						
政策体系・評価書URL	-						
事業の目的(5行程度以内)	健康・医療戦略(令和2年3月27日閣議決定)の下、各国の自律的な産業振興と裾野の広い健康・医療分野への貢献を目指し、我が国の健康・医療関連産業の国際展開を行い、アジア健康構想及びアフリカ健康構想を推進する。これにより、アジア・アフリカ地域において、人々の健康な生活と経済成長が車の両輪として実現されるよう、相互に互恵的な協力を促進することやユニバーサル・ヘルス・カバレッジ(UHC)の達成に貢献することを目的とする。また、COVID-19の経験を踏まえパンデミックを含む公衆衛生危機に対する平時の予防・備え及び危機時の迅速な対応のためには国際的な協力・連携体制(グローバルヘルスアーキテクチャー)を構築し、PPR(予防・備え・対応)を強化すること、人間の安全保障を具現化するため、より強靱、より公平、かつより持続可能なUHCの達成を目的とする。						
現状・課題(5行程度以内)	我が国の健康・医療関連産業は高い水準であることに比して、これまで国際的なプレゼンスの水準は一定程度にとどまっている。高齢化が進むアジアや、急増する人口を背景に高い経済成長を遂げているアフリカは潜在的市場として大きな魅力があるが、諸外国が積極的なアプローチを行う中、現地関係者からは我が国のプレゼンスは相対的に低下傾向にあり競争も激化しているとの声が聞かれており、より戦略的な国際展開を行わなければ、市場確保に遅れをとる状況にある。また、COVID-19は、世界保健機関を中心とした現在の国際保健システムのガバナンス及びファイナンスの脆弱性を露呈させ、「UHC先進国」と評価されてきた我が国も、感染症有事の対応が十分とは言えない状況を明らかにした。将来のパンデミックへのPPRの強化に向けたグローバルヘルス・アーキテクチャーの在り方や、ガバナンス及び資金双方の改革も課題である。						
事業概要(5行程度以内)	アジア健康構想及びアフリカ健康構想を推進し、我が国の健康・医療関連産業の事業者の国際展開を支援するため、同構想をとりまとめ二国間協力に署名している内閣官房において、相手国における保健課題や、我が国事業者のサービスの需要や規制等について調査するほか、相手国政府や医療等関係者との協力関係を構築するために有効な調査等を実施する。また我が国内においてもアジア・アフリカへの国際展開に関心がある者や知見がある者のネットワーキングや関心事項に関する調査等を行い、産官学医が連携したオールジャパンでの海外展開を行うために必要な情報を収集する。また、グローバルヘルス戦略を推進し、グローバルヘルス・アーキテクチャーの構築や、PPRの強化を行うことを目的に、国際保健への投資を促進するため、好事例の収集や、投資のインパクトの可視化やその促進方法等に関する調査等を実施する。本事業を通じ、協力先国の保健関係者と、海外展開を新規に行う事業者・海外事業の拡大を検討する事業者、現地のKOL等との効果的なネットワーキング等を行うことで、民間主体による海外展開事業の組成可能性を高めるとともに、JICA、外務省、厚労省、経産省、JETROやMEJ等とも連携することにより、政府全体の産官学医の支援事業の実施の増加に繋げる。さらに、これらの省庁・機関の支援による実証事業や先進的な事業の実施等を通じ、医療機器・医薬品の海外市場規模の拡大につなげる。						
事業概要URL	-						
実施方法	委託・請負						
補助率等	-						
予算額・執行額(単位:百万円)(インプット)	予算の状況	当初予算(A)	140	102.5	100	98.8	166.4
		補正予算(B)	-	-	-	195	-
		令和5年度第1次補正予算	-	-	-	195	-
			-	-	-	-	-
			-	-	-	-	-
		前年度から繰越し(C)	190	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-
		予備費等(E)	-	-	-	-	-
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	330	102.5	100	293.8	166.4
		執行額(G)	250.9	99	94.2	-	-
執行率(%) =(G)/(F)	76%	97%	94%	-	-		
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	179%	97%	94%	-	-		
令和5・6年度予算内訳(単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
	(項)	内閣官房共通費			重要政策推進枠:83百万円		
	(目)	諸謝金	98.8	166.4			
		その他	▲ 0				
	計(A)		98.8	166.4			

活動内容① (アクティビティ)		健康・医療戦略に基づきアジア健康構想及びアフリカ健康構想の推進や、グローバルヘルス戦略の推進に資する調査事業を実施する。具体的には、相手国における保健課題の調査や、各国政府及び医療関係者との協力関係構築に向けた調査、我が国事業者の事業組成の可能性に関する調査、国際保健課題に対する投資等に関する調査を行う。								
↓										
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		我が国の健康・医療関連産業の国際展開の促進等によるUHC達成への貢献	調査件数		本	13	4	7	-	-
					本	12	4	5	4	5
↓										
成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)										
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度	
		-	-		箇所	-	-	-	-	
					箇所	-	-	-	-	
					%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績										
↓										
成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)		我が国の健康・医療関連産業の国際展開を日本政府としても支援し、相手国に対してオールジャパンで海外展開を行っていることをアピールすることで、我が国事業者の海外展開の可能性を高めると同時に、相手国における日本のプレゼンスを高めることや将来的な市場確保に繋げることができる。このため、日本政府が実施した、我が国の健康・医療関連産業の国際展開に資する事業の事業数を高めることを目標として設定する。 なお、成果実績として、当該年度に我が国事業者と政府が連携して行うこととした国際展開事業を加算するが、事業者の海外展開の事業計画は最低でも3～5年以上の中長期的な検討を経て実施されるものであるから、短期目標とはせず、中期目標として取り扱う。本成果目標は、以前設定された目標が達成されたことにより、令和3年に新たに設定した目標であり、5年目標として令和7年度に基準年度(令和2年度の45件)の約1.5倍の67.5件から野心的な目標として75件程度の事業数を目標として設定したものであり、毎年+6件程度の目標値を設定している。								
成果目標及び成果実績 ①-2 (中期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 7年度	
		健康・医療関連産業の国際展開事業数	・健康・医療関連産業の国際展開事業数		事業	45	35	40	-	
					事業	-	51	57	75	
					%	-	68.6	70.2	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		関係省庁及び関係機関からの報告								
↓										
成果目標①-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)		健康・医療戦略においては、国際展開に係る課題として、アジア、アフリカ地域は潜在的な市場として魅力があるが、諸外国が積極的なアプローチを行う中、我が国が市場確保に遅れをとる可能性が指摘されている。アジア・アフリカ健康構想の推進に資する事業の実施は同課題へのアプローチを通じて、アジア・アフリカ地域における健康長寿社会や経済成長を目指すものであるから、医療機器・医薬品の海外市場規模の拡大を長期アウトカム(10年目標)として令和3年に設定した。日本の医療技術・サービスが獲得する海外市場規模は、①医療機器の海外市場規模、②医薬品の海外市場規模で計算している。								
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 12年度	
		医療機器・医薬品の海外市場規模	・医療機器・医薬品の海外市場規模		兆円	6	7	-	-	
					兆円	-	-	-	10	
					%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		医療機器の海外売上高:厚生労働省 令和2年度/令和3年度 医薬品・医療機器産業実態調査 医薬品の海外売上高:日本製薬工業協会DATA BOOK 2022/2023 ※現時点において、令和3年度のデータが最新である。								
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由								
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由								

【一般競争入札(総合評価落札方式)】

A 株式会社日本国際放送 / 13.3百万円

アジア健康構想及びアフリカ健康構想の推進に向け、諸外国の政府・関係団体等に対して我が国の取組とその成果を伝えるために、我が国の健康・医療関連産業の事業者が実施している国際展開事業を調査し、その調査結果を広報資料及び広報動画にまとめる事業を実施。

【再委託】

B 株式会社千代田ラフト / 6百万円

アジア健康構想及びアフリカ健康構想の推進に向け、諸外国の政府・関係団体等に対して我が国の取組とその成果を伝えるため、我が国の健康・医療関連産業の事業者が実施している国際展開事業を調査し、その結果をまとめる広報資料及び広報動画の作成を行う。また、その作成に必要な資料収集支援・資料作成補助・映像撮影(海外での取材)・編集、に係る再委託業務。

【一般競争入札(総合評価落札方式)】

C EY新日本有限責任監査法人 / 23.7百万円

グローバルヘルス戦略の下、国際保健分野における投資の後押しに向けた、インパクト投資に係る国際潮流の把握等に係る調査を実施し、その結果を有識者と関係機関によるインパクト投資とグローバルヘルスに関する研究会に報告した上で、同研究会の有識者の反応を調査し、その結果を取りまとめる事業を実施。

【一般競争入札(総合評価落札方式)】

D 株式会社コンベンションリンケージ / 8.9百万円

2022年8月に実施されたTICAD8のサイドイベント実施に向けた運営支援に係る事業。アフリカ健康構想の推進のため、アフリカにおける保健課題について、各国の保健大臣や保健省長官等からのプレゼンテーション、日本からの担当大臣や産業界からの保健課題へのアプローチの紹介等を実施し、今後の産官学の連携やUHC実現に向けた取組の加速等について話し合われた。

【一般競争入札(総合評価落札方式)】

E 有限責任監査法人トーマツ / 23.4百万円

アジア健康構想及びグローバルヘルス戦略の下、健康・医療分野における日印協働で取り組むべき課題を調査し、日印関係の深化に向け、現地関係施設を直接訪問し、ヒアリングを実施したほか、官民オンラインカンファレンスを開催し、我が国の健康・医療関連産業の事業者が提供するサービスへのインド側の反応を調査した。また、日印ヘルスケア合同委員会開催に向けたインド政府の関心事項の調査等も併せて実施。

【一般競争入札(総合評価落札方式)】

F 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所 / 12.1百万円

アジア健康構想の下、外国人介護人材の受入や民間事業者の海外展開を推進に向けた、アジアに紹介すべき「日本的介護について」の対外発信資料の活用に関する調査・介護のための日本語テスト審査に関する実証調査に係る事業を実施。

【一般競争入札(総合評価落札方式)】

G 一般社団法人Medical Excellence JAPAN / 12.5百万円

アフリカ健康構想の下、アフリカ現地で活躍している医療従事者や研究者等を調査し、アフリカへの事業展開を検討している日本企業の連携を深める枠組みを構築した上で、現地ステークホルダーを巻き込んだセミナーを実施し、日本政府が行う海外展開支援事業や国際機関調達の活用可能性について調査する事業を実施。

【随意契約(少額)】

H 株式会社日本国際放送 / 0.5百万円

アジア健康構想推進に向けた、ベトナムの政府・関係団体等に対して我が国の取組とその成果を伝えるため、ベトナム政府側の関心を調査した上で、取組事例を調査し、広報資料及び広報動画の越語版を作成する業務を実施。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途 (「資金の流れ」において ブロックごとに最大の金額 が支出されている者につ いて記載する。費目と 使途の双方で実情が分 かるように記載)	A.			B.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	調査費	人件費、旅費、謝金等(一般管理費を含む)	9.9	再委託費	調査補助業務	6
	調査費	期間延長費用等(実費)	3.4			
	計		13.3	計		6
	C.			D.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	調査費	人件費、旅費、謝金等(一般管理費を含む)	23.7	調査費	人件費等(一般管理費を含む)	8.9
	計		23.7	計		8.9
	E.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
調査費	人件費、旅費、謝金等(一般管理費を含む)	23.4	調査費	人件費、旅費、謝金等(一般管理費を含む)	12.1	
計		23.4	計		12.1	
G.			H.			
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
調査費	人件費、旅費、謝金等(一般管理費を含む)	12.5	調査費	人件費等(一般管理費を含む)	0.5	
計		12.5	計		0.5	
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載						チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社日本国際放送	2011001056152	アジア健康構想及びアフリカ健康構想に係る国内外向け広報資料の作成	13.3	一般競争契約 (総合評価)	4	-	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社千代田ラフト	1010001022891	アジア健康構想及びアフリカ健康構想に係る国内外向け広報資料の作成(再委託)	6	その他	-	-	

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	EY新日本有限責任監査法人	1010005005059	「インバウンド投資とグローバルヘルス」に係る調査及び研究会の企画・運営	23.7	一般競争契約 (総合評価)	4	-	

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社コンベンションリンクエージ	8010001092202	アフリカ健康構想をテーマとしたTIGAD8サイドイベントの運営支援業務	8.9	一般競争契約 (総合評価)	4	-	

E

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	有限責任監査法人トーマツ	5010405001703	インドにおけるUHG達成に向けた解決方策に関する調査業務	23.4	一般競争契約 (総合評価)	3	-	

F

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所	1010001143390	「アジア健康構想」実現に向けた介護・ヘルスケア産業の国際展開等に関する調査	12.1	一般競争契約 (総合評価)	2	-	

G

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	一般社団法人Medical Excellence JAPAN	4010405009961	アフリカ健康構想の推進に資する産学官連携の在り方に関する調査及び現地ステークホルダーとのネットワーク調査	12.5	一般競争契約 (総合評価)	3	-	

H

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社日本国際放送	2011001056152	アジア健康構想紹介動画および資料における題語版の作成について	-	随意契約(少額)	-	-	